

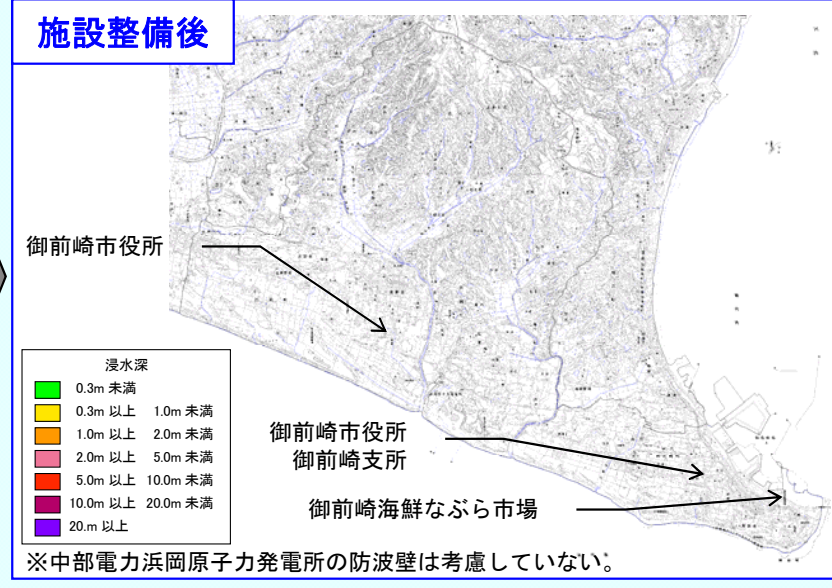
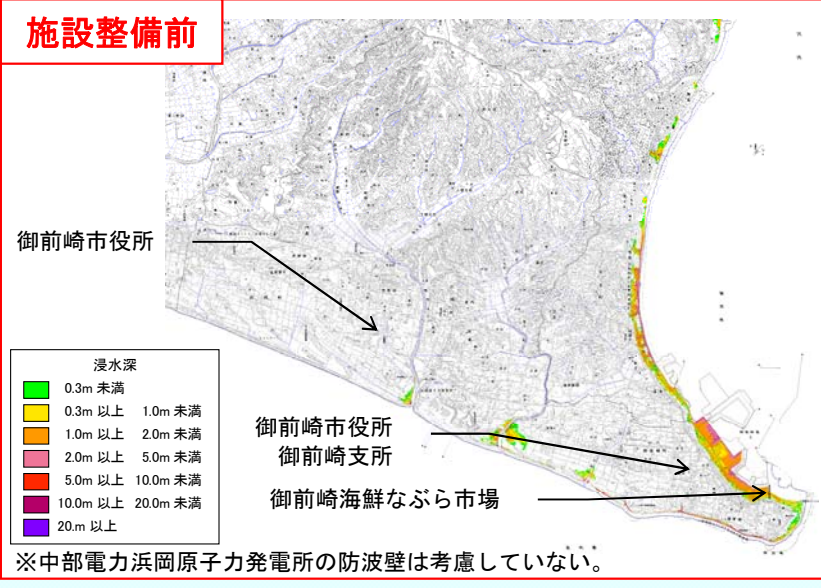
<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 9 御前崎市

レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL1津波】
中央防災会議（2003）東海単独モデル

減災効果



①御前崎市全域における減災効果
単位：km²

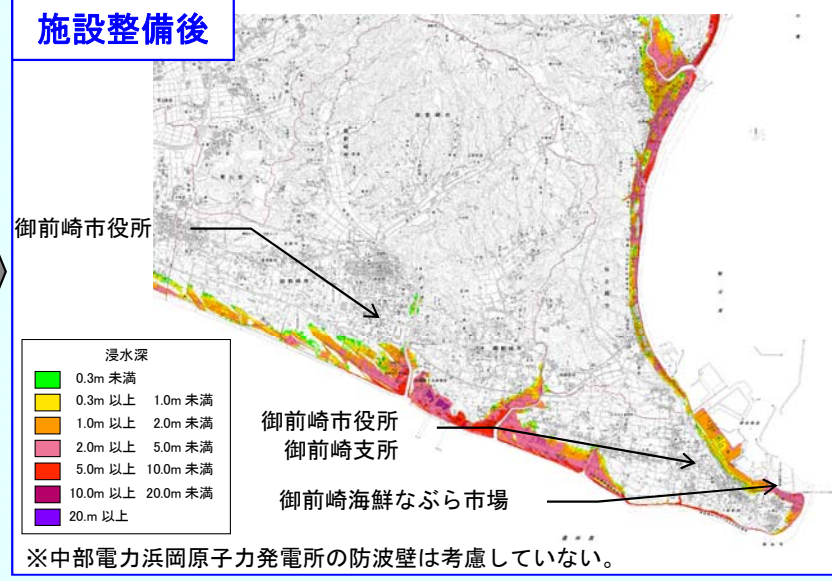
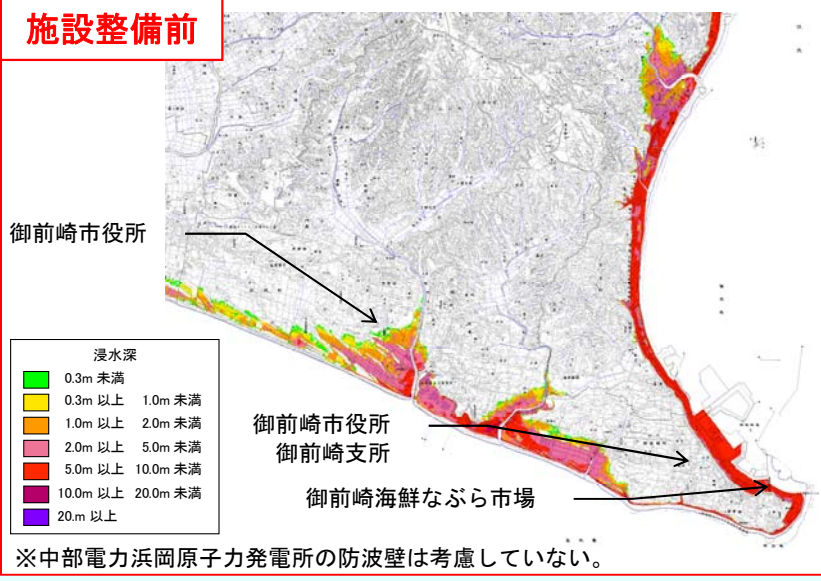
浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.1	0.0	-1.1
1m以上 2m未満	1.0	0.0	-1.0
2m以上 5m未満	1.0	0.0	-1.0
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	3.3	0.0	-3.3

レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府（2012）南海トラフ巨大地震モデル（ケース⑥）

減災効果



①御前崎市全域における減災効果
単位：km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.6	1.6	0.0
1m以上 2m未満	1.2	1.7	0.5
2m以上 5m未満	3.2	2.5	-0.7
5m以上 10m未満	3.0	0.7	-2.3
10m以上	0.8	0.0	-0.8
合計	9.8	6.5	-3.3

②御前崎海鮮なぶら市場における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
5.0m	1.4m	-3.6m	11分	13分	2分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。（本資料の活用には留意事項をご確認ください。）

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平28情複、第1438号）

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 10 牧之原市

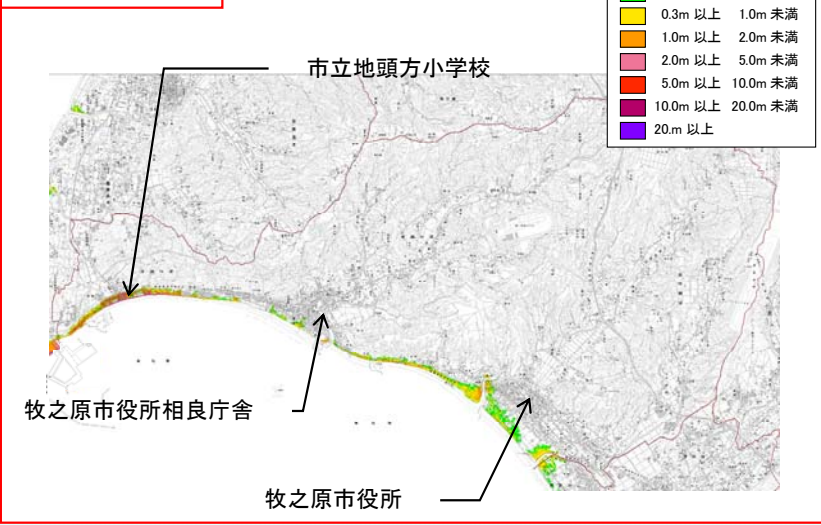
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

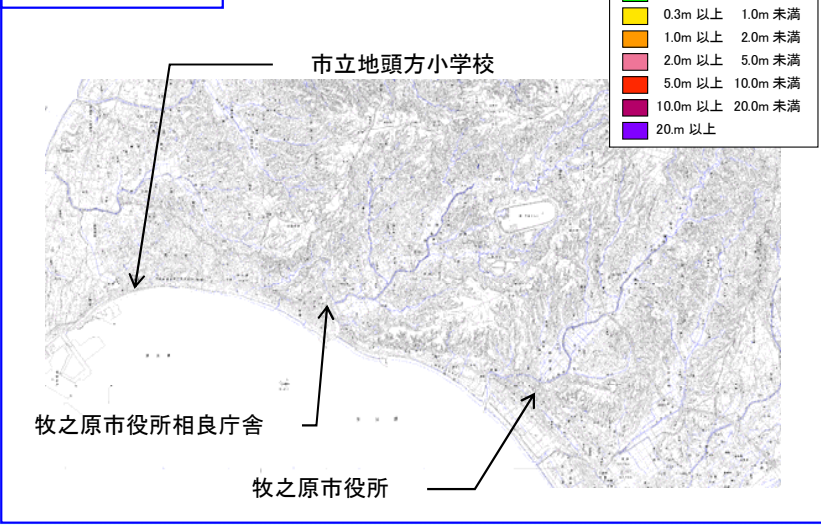
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 牧之原市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.7	0.0	-1.7
1m以上 2m未満	0.7	0.0	-0.7
2m以上 5m未満	0.8	0.0	-0.8
5m以上 10m未満	0.1	0.0	-0.1
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	3.3	0.0	-3.3

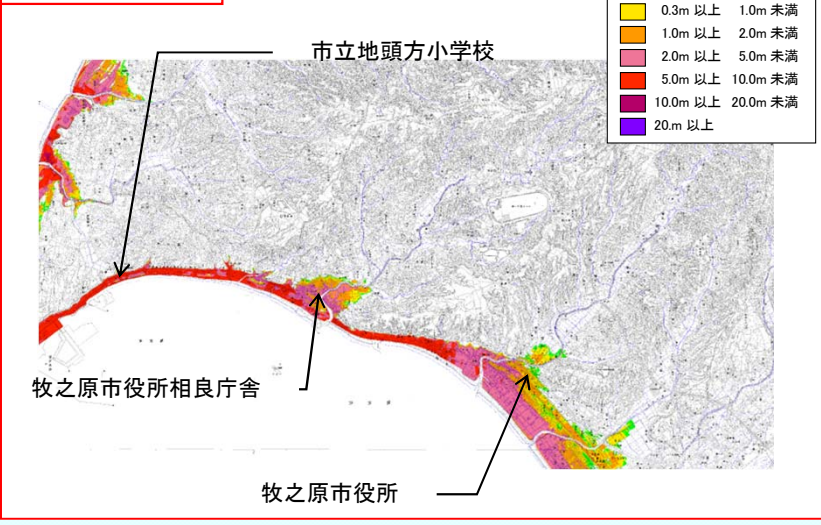
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

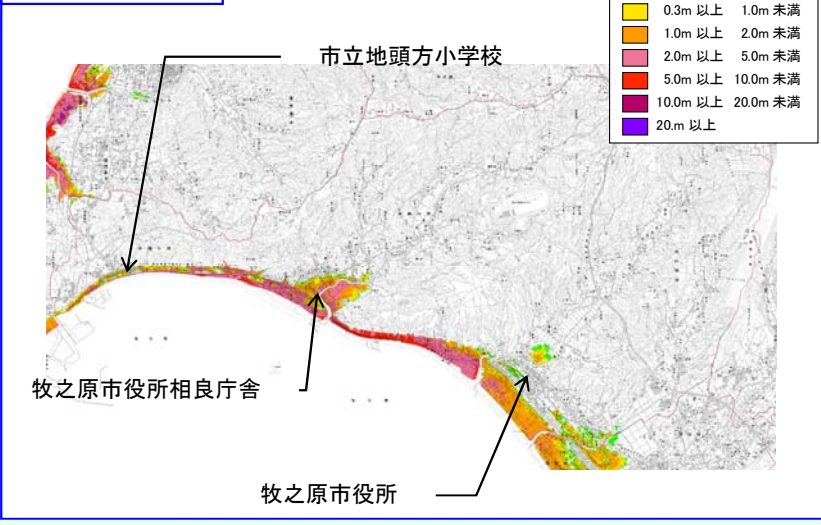
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑥)

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 牧之原市全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.8	2.1	0.3
1m以上 2m未満	1.6	2.3	0.7
2m以上 5m未満	4.0	2.4	-1.6
5m以上 10m未満	3.2	0.5	-2.7
10m以上	0.2	0.0	-0.2
合計	10.8	7.3	-3.5

② 市立地頭方小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
7.3m	1.2m	-6.1m	14分	16分	2分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

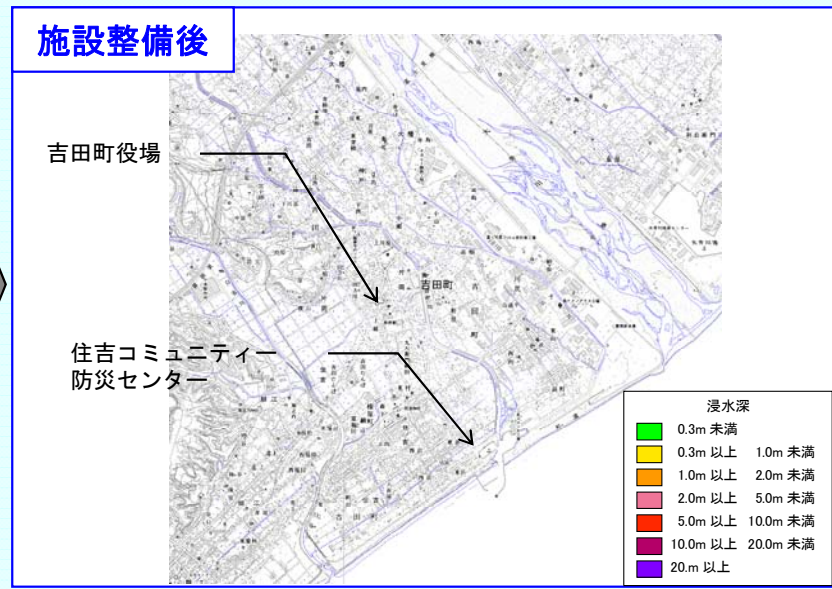
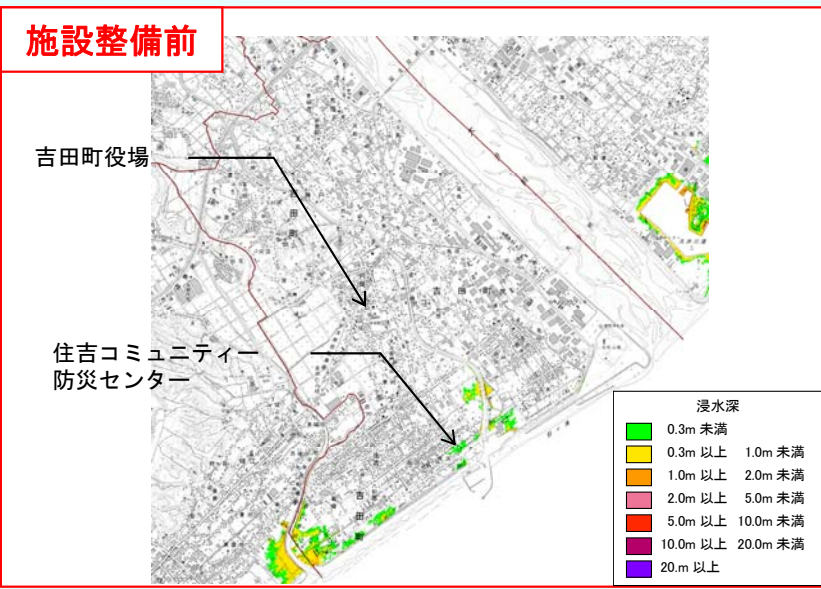
<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 11 吉田町

レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果



① 吉田町全域における減災効果

単位: km²

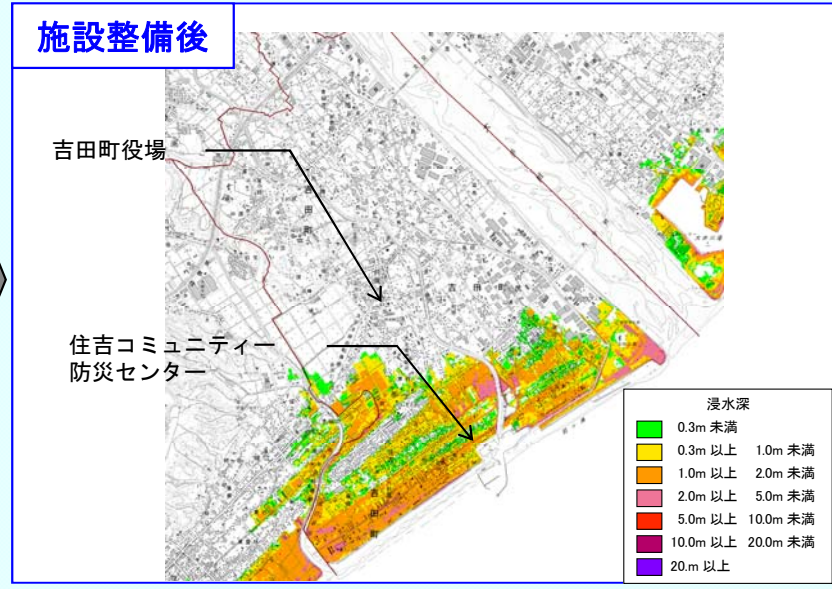
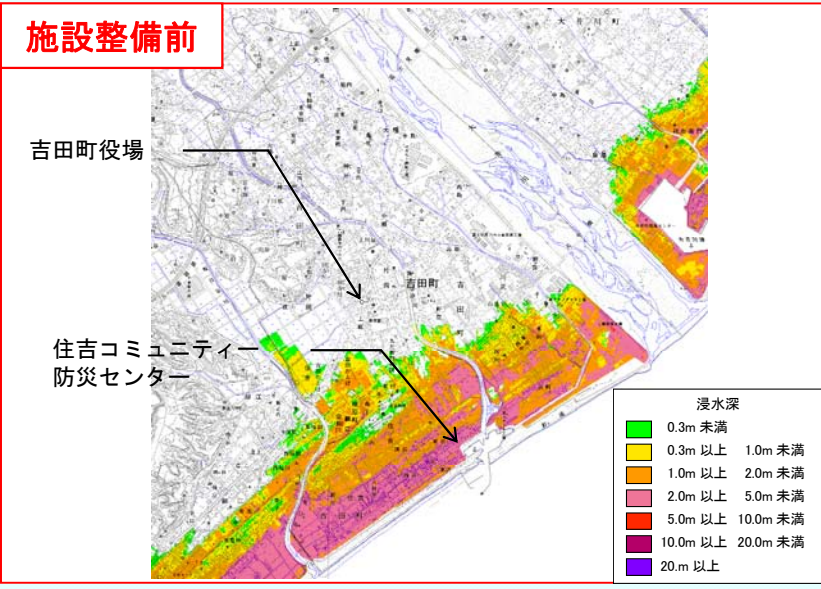
浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.4	0.0	-0.4
1m以上 2m未満	0.2	0.0	-0.2
2m以上 5m未満	0.1	0.0	-0.1
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	0.7	0.0	-0.7

レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑥)

減災効果



① 吉田町全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.7	2.6	0.9
1m以上 2m未満	2.2	1.6	-0.6
2m以上 5m未満	2.4	0.3	-2.1
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	6.5	4.6	-1.9

② 住吉コミュニティ防災センターにおける減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
2.5m	0.6m	-1.9m	9分	13分	4分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

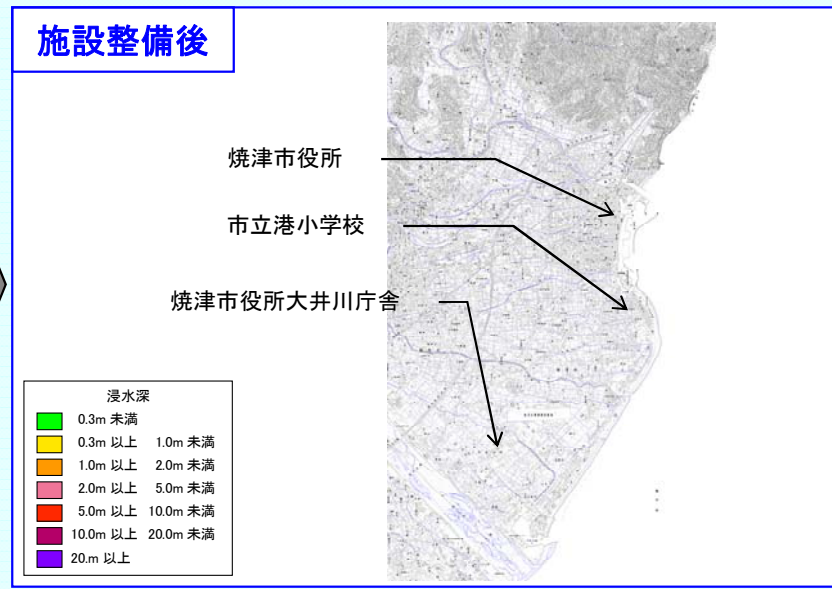
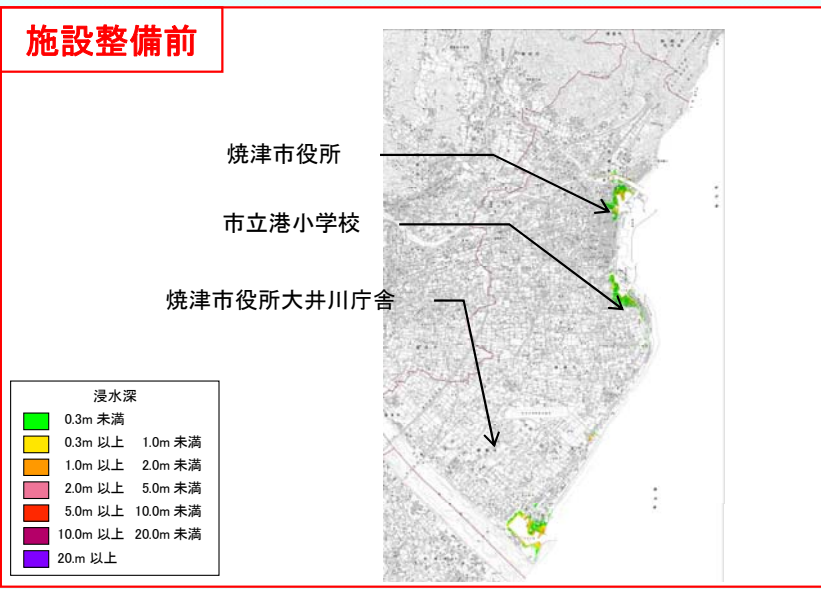
<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 12 焼津市

レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果



①焼津市全域における減災効果
単位: km²

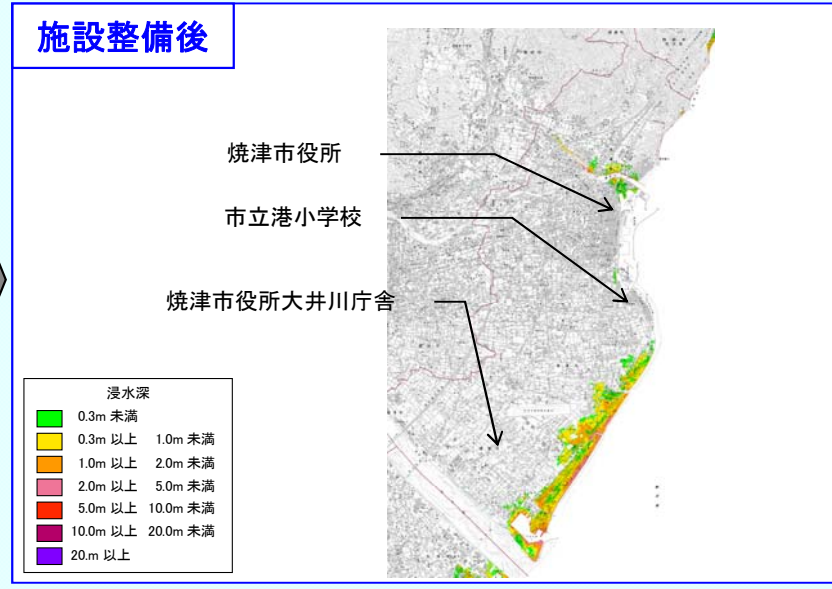
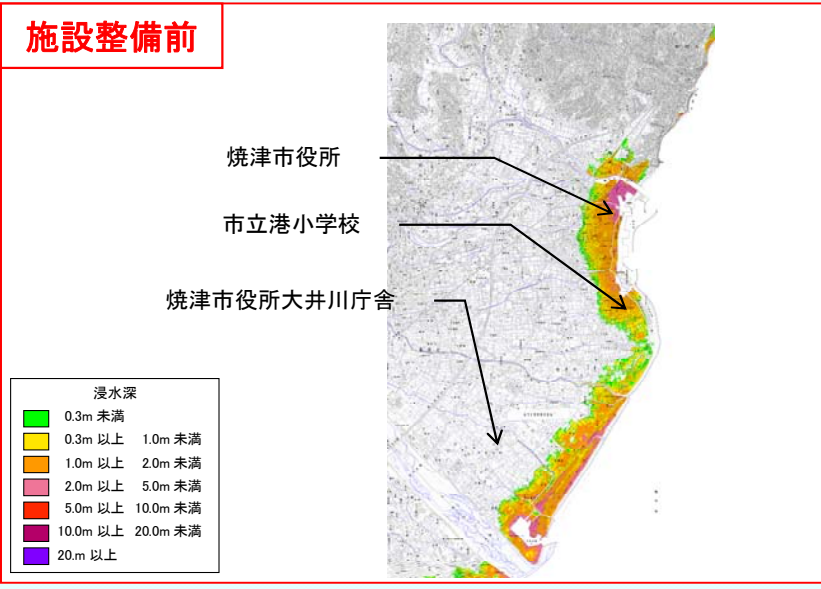
浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	1.6	0.0	-1.6
1m以上 2m未満	0.3	0.0	-0.3
2m以上 5m未満	0.1	0.0	-0.1
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	2.0	0.0	-2.0

レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果



①焼津市全域における減災効果
単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	6.1	3.7	-2.4
1m以上 2m未満	5.4	1.0	-4.4
2m以上 5m未満	2.6	0.3	-2.3
5m以上 10m未満	0.2	0.0	-0.2
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	14.3	4.9	-9.4

②市立港小学校における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
0.9m	浸水無	解消	10分	浸水無	解消

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 13 静岡市駿河区

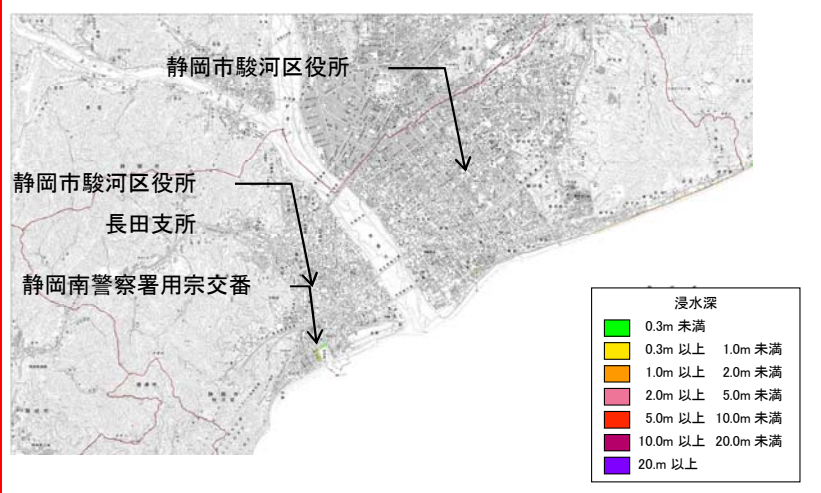
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

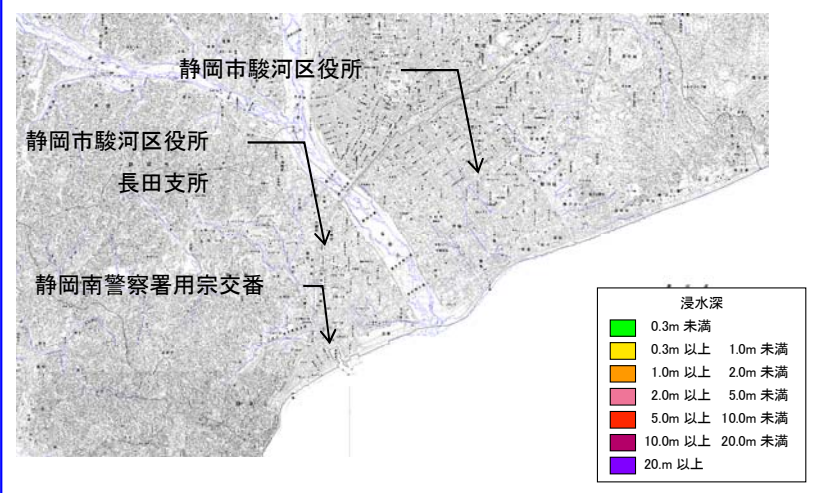
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 5地震総合

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 静岡市駿河区全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	0.1	0.0	-0.1
1m以上 2m未満	0.2	0.0	-0.2
2m以上 5m未満	0.3	0.0	-0.3
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	0.6	0.0	-0.6

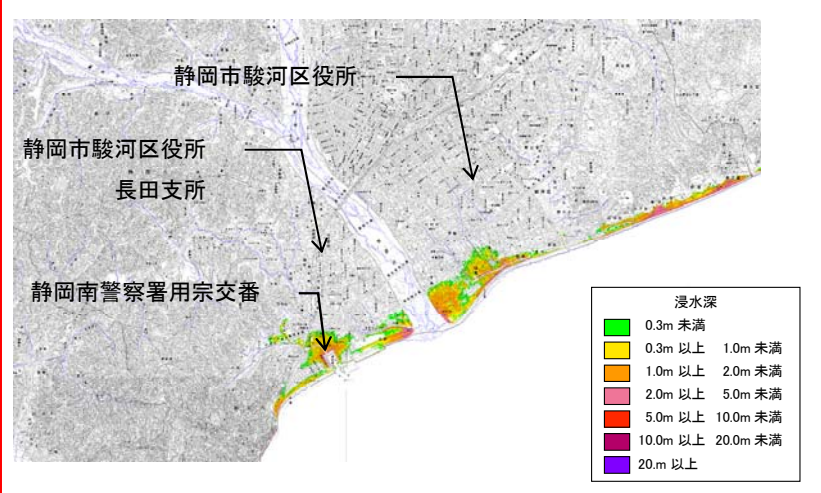
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

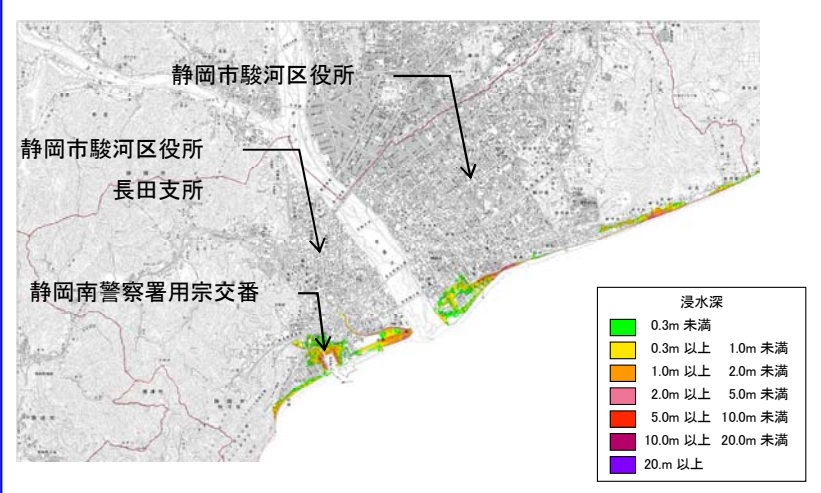
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース①)

減災効果

施設整備前



施設整備後



① 静岡市駿河区全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	2.2	1.3	-0.9
1m以上 2m未満	0.8	0.3	-0.5
2m以上 5m未満	0.6	0.2	-0.4
5m以上 10m未満	0.3	0.0	-0.3
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	3.9	1.8	-2.1

② 静岡南警察署用宗交番における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
1.1m	0.4m	-0.7m	9分	11分	2分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)

<参考> レベル1 津波対策の施設整備による減災効果 14 静岡市清水区

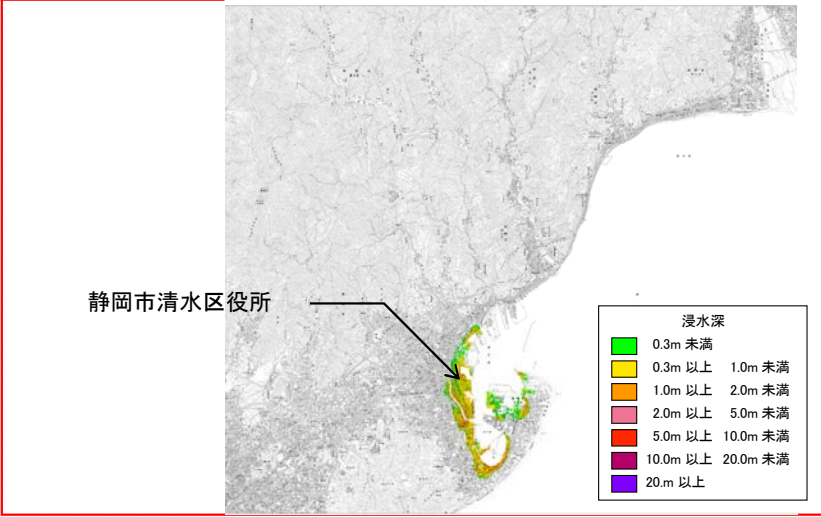
レベル1 津波来襲時

津波浸水想定と比較

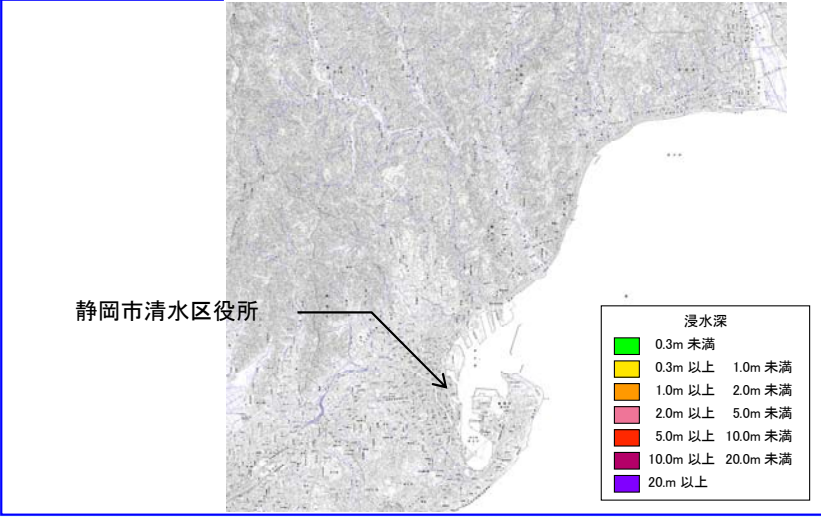
【浸水面積が最大となるL1津波】
静岡県独自モデル 宝永型地震

減災効果

施設整備前



施設整備後



①静岡市清水区全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	4.5	0.0	-4.5
1m以上 2m未満	1.1	0.0	-1.1
2m以上 5m未満	0.2	0.0	-0.2
5m以上 10m未満	0.0	0.0	0.0
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	5.8	0.0	-5.8

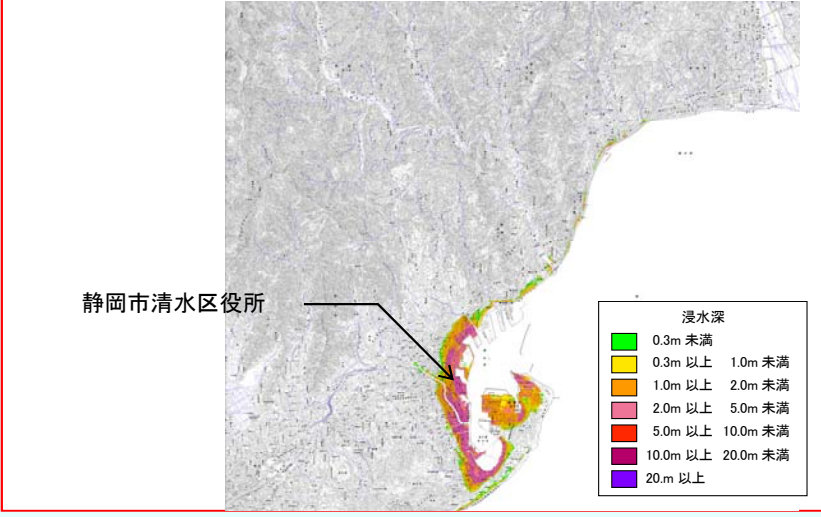
レベル2 津波来襲時

津波浸水想定と比較

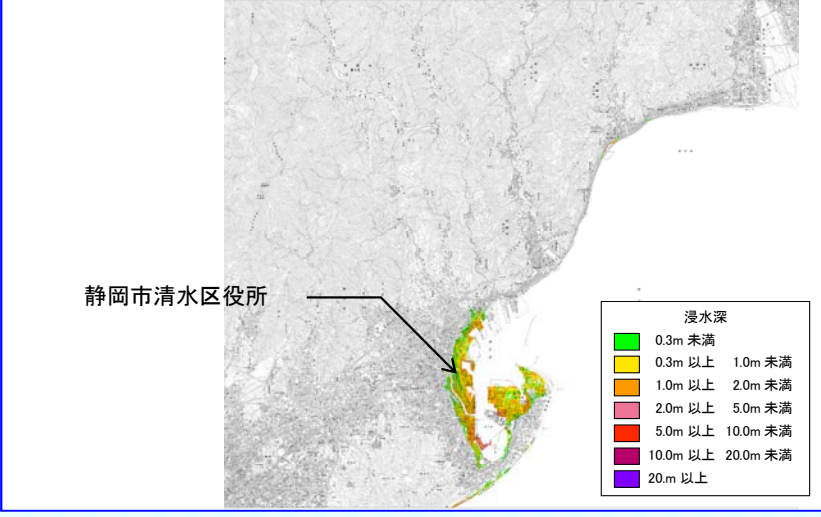
【浸水面積が最大となるL2津波】
内閣府(2012)南海トラフ巨大地震モデル(ケース⑧)

減災効果

施設整備前



施設整備後



①静岡市清水区全域における減災効果

単位: km²

浸水深	整備前	整備後	増減
1m未満	3.1	4.3	1.2
1m以上 2m未満	4.3	1.8	-2.5
2m以上 5m未満	6.1	0.3	-5.8
5m以上 10m未満	0.3	0.0	-0.3
10m以上	0.0	0.0	0.0
合計	13.8	6.3	-7.5

②静岡市清水区役所における減災効果

最大浸水深の増減			津波到達時間の遅れ		
整備前	整備後	増減	整備前	整備後	遅れ
1.4m	0.1m	-1.3m	17分	24分	7分

※本資料は、レベル1津波対策施設の高さが津波来襲時においても維持され、その効果が最大限発揮された場合の評価を静岡県が独自に行ったものであり、今後、国土交通省等から新たな知見が示された場合には、必要に応じて見直しを行います。(本資料の活用には留意事項をご確認ください。)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平28情複、第1438号)